

2025年度 第3回 関東甲信越セントラルオフィス委員集会議事録

2025/12/21(日) 10:00~16:30

江東区総合区民センター

出席CO委員グループ名

アトム、田町、千代田、ぴのきお、久が原、世田谷、東京パシフィック、永井坂、原宿、赤羽、ダウンタウン千駄木12ステップ、本郷東大前12ステップ、谷中、足立、向島、赤塚、ウェルカム、大塚、巣鴨TwelveSteps、ときわ台、のぞみ、永福、荻窪、上石神井LS、シャローム中野、杉並、なかのSunday、ほのか、上尾、川口、埼玉ひまわり、さきたま、狭山、出会いの里、浦安、柏、新船橋、新松戸、津田沼、上州、Simple、パラダイス、わたらせ、さざなみ、調布、府中、南のミラクル、むさしの、連雀、昭島つづじが丘、エンジョイ、恋ヶ窪、多摩センター、南部、西八、旭、港北、桜木町、いなほ、川崎、新百合ヶ丘、高津、小田原、喜楽、湘南、相模大塚 以上67グループ

序文と伝統の朗読

出席者自己紹介

定足数と議決権の確認

- ・出席数：67グループ
- ・委任状：4グループ
- ・議決権者数：71グループ

CO委員登録グループ数(CO連絡係は含まない)107に対し、定足数である54グループを超えていたため、本日の集会は成立。議決権はCO委員に、発言権はCO委員、CO運営委員、CO連絡係、CO職員にある。オブザーバーの発言は議長の承認が必要。議長不在のため運営委員が議事を進行。

開会宣言 (CO運営委員長)

1. 2026年活動計画 (CO運営副委員長)

「2026年度CO運営委員会活動計画」を基に説明。

- ・第1回のCO委員集会は3/1(日)さいたま市高鼻コミュニティーセンターで行う予定。
- ・東西の地域委員会とは、一昨年からコミュニケーション不足があった。
- ・今苦しんでいる仲間を手助けできるよう、ウェブサイトには、新しい技術なども取り入れていきたい。
- ・12ステップコールは、オフィスに直接いらしてくださっている方に対応してもらったケースなどもあってありがたい。迅速な対応ができるよう引き続きの課題としていきたい。
- ・オフィスの開所日の減少によって皆様に迷惑をかけていることは申し訳ない。
- ・CO委員は年3回の集会に出ればよいという説明も多いが、フェローシップなど、CO委員集会以外のでも活動の機会を用意したい。
- ・KKCO設立30周年は、フェローシップと合わせてでも、COについて分かち合う機会としてでもよいので進めていきたい。良いアイデアがあればぜひオフィスまで連絡してほしい。運営委員は3年任期で他の役割より長めで、委員長ももう一年CO運営委員を継続する。スピード感は課題だがじっくりと取り組んでいき

たい。

＜質問＞12ステップコールを再開するのに、今の営業日では無理ではないか。計画を出すのであればもっと具体的なものを出してほしい。

・（副委員長）ご指摘は当然で申し訳ない。ローカルサービスオフィスとして計画から外すという選択肢はない。取り組みは続けていきたいと考えている。

（職員）1人勤務の時に、2台同時に電話が来ても応答できない。また、電話よりも来客対応を優先している。状況に応じて職員側で優先順位を付けて対応するようにしているが、ご不便をおかけして申し訳ない。

＜質問＞「地域委員会への参加、交流、情報交換」でコミュニケーション不足と言っているが、どうなのか

→（副委員長）「東関越地域CO設立の提案」については、コミュニケーション不足が理由とは思わない。望むサービスをCOでは不足だと思う部分について自分たちで対応しようというのは自然な姿勢であるし、そこについて特にCO側で賛否の立場を取ることでもないと考える。一方でCOの業務がうまく回っていない中では、地域側にも協力を頼む必要がある部分が出てくるが、そこについてサービスの委託に対する拒絶のような表現を使ってしまった部分などに問題意識をもっており、コミュニケーション不足という表現を使った。

→（職員）一昨年、前所長がお休みになった時点で東西の窓口メンバーにご来所いただき話をして、できることは協力しますと言つてもらえて良い感じだったが、ここ最近はそうではない。東の地域委員会の議事録などに記載されているCOについての記載は、CO側からすると誤解が含まれているように思えることがあり指摘をした。そういう部分などはコミュニケーションをきちんとすることによって解決できるのではないかと思う。職員が2名体制となったのに業務が追いつかないことについては、CO職員も不思議でならない。現在、職員同士ではきちんと情報共有をして同じ対応、対処をするようにしている。以前は特別対応をしていたグループなどについても、他のグループと同じ対応をするようにしている。そういう部分について不便さを感じる方もいると思うが、何かあればご質問をお願いしたい。

2. 2026年予算案（財務担当運営委員）

「関東甲信越セントラルオフィス 2026年予算(案)」を基に説明。

- ・「財務のお知らせ」は12月の定期配信にも入れている。裏面の財務報告は11月末日締めなので実質とは半期ずれとなることにご注意してほしい。
- ・予算は、献金の減少を見込んでおり、だいぶスリム化している。かなりかつつかつな予算案になった。
- ・変更点はかわらばんがなくなったのでその収入がなくなったが、その分を「M&イベント一覧表」の頒布収入に置き換えている。
- ・他の部分もかなり抑えめに設定している。

＜質問＞財政状況報告のりそな銀行の4月から5月になぜ100万増えたのか？ ゆうちょ銀行は6月から7月も100万以上減っている。その理由は？

→（職員）ゆうちょ銀行口座は献金や書籍・メダル代金を受け取るため、お金が入ってくるだけの口座で、りそな銀行口座は管理費（家賃、給与など）の支払いに主に使っている口座と理解してほしい。一定金額がゆうちょ銀行口座に溜まると支払いのためにりそな銀行口座に資金移動をしている。

7月が減少しているのは、去年職員の一人が公休を取れなかつたための補償保証を支払った影響もあると思う。

＜質問＞水曜日を休みにしたのに財務所感が出ていないのはなぜか。

→（職員）水曜は経理業務を優先の内勤日として作業している。水曜の臨時休業は職員が経理業務の遅れ

を取り戻すための措置で、財務所感担当の運営委員が作成している。

職員はシフトを組んで週2日は休むようにしている。だが体調不良などもあってそのシフト通りには進められなかつた部分もあった。その点は申し訳ない。

火水木は経理作業のみとしているので、当初は電話対応だけでなくメールのチェックもしないことにしていた。しかし3日間の内勤日明けの金曜日に対応業務がたまってしまうことが分かったので、火水木も経理以外の業務も他の業務の対応もするようになっている。

今年は年末年始のミーティング関連の対応が多く、午後の時間までその情報整理にかかるという忙しい状況が続いている。

<質問> グループでも経理業務の遅れには懸念を抱いている。経理業務の外部委託に予算がついている。そこも含めた経理業務の改善についての現状での見通しについて知りたい。

→ (職員) 経理業務の遅れについては会計事務所からも言われている。1月中旬までには残業や休日出勤などをしてでも終わらせたい。グループにもそのあたりできちんと報告できるとよい。

→ (委員長) 公的な決算書類の作成などはすでに会計事務所に委託している。それ以外にすべての経理業務を委託することについて先方との打ち合わせをした。しかしレジのシステムと先方での経理ソフトに適合性がないということで、専用アプリを40万円かけて作る必要が出るなど大きな話になってしまったため、外部委託は一旦白紙となった。外部委託については数年前から出ている話だが、外部委託には費用が発生する。出費を抑えて今残っている人的原資をどう活用するか、ボランティアの募集、運営委員で手伝える部分を優先的に進めている。

<質問> COの具体的な開所予定を元にした予算なのか?来年は何名体制で考えているのか?イベント用書籍の委託頒布はどうなるのか?週に何日開所とするのか?財務所感は毎月出せるのか?

→ (委員長) 来年は経理のサポートに回ればと考えているが、現時点では来年の役割などは決まっていない。運営委員が確定してから職員も入れて活動を具体的に決めていきたい。その後も定期的に運営委員の役割の見直しなどをしていきたい。以前やっていたように各地区委員会に運営委員が額を出させてもらうことなどを段階的に考えていきたいと思っている。COが危険水域に行かないことを目指す形で予算案を組んでいる。(3か月分の資金を留保金として確保したい)。職員は現状のまま2名体制の予定。

(職員) 経理作業の遅れが取り戻せたら開所に戻る方向性となっている。COではまだイベント用書籍の委託頒布対応を再開できるかどうかは回答できない。JSOから今度の定期発送物でイベント用書籍の委託頒布対応をしてくれるというお知らせが行くはず。昨年経理の入力作業を一部会計事務所に任せたことがあるが、献金などの入金について細かい振り分けができていない部分があった。そこについての齟齬があるものが多数ある状況。今年について、入力作業を会計事務所に依頼できていないのにはその事情がある。そういう経理などの部分もきれいに片付いてからイベント用書籍委託頒布のことは決められればと思う。

<質問> 2026年予算が2025年着地見込みから200万増えている、「法定福利費」が90万円増えている根拠を教えてほしい。

→ (運営委員) 予算については今年度の予算を減らしたものと認識しているが、誤差は出ると思っている。COで頒布しているものとしてはメダルくらいだと思う。2か月のメダルが増えたことなどを含めてメダルの売り上げの増額は見込めるのではないか?法定福利費は月22万円くらいでるのでそれを12倍している。着地見込みは読み切れていないので法定福利費は10月までの分。もう一度修正してみる。

<質問> 「M&Aイベント一覧表」とは?「管理支出」の「保険料」とは?この予算案はグループで回覧しても良いのか?

→ (職員) 「M&Aイベント一覧表」の間違い。「保険料」は「中小企業退職者共済」の掛け金で、健康保険

料などとは違う。

→ (委員長) 間違った数字が含まれた予算となっている。見直しをさせていただく。差し替えとなるのでグループでの回覧はお控えいただければと思う。年内には修正版を作成するよう進める。告知方法は検討したいが、1月の定期配達物には入れられるようにしたい。

<質問> 業務委託費の去年の300万は大きなショックだったが、見込み着地は100万でとどまっている。その理由は? 今年の予算が85万となっている根拠は?

→ (運営委員) 当初の2025年度予算は会計事務所に経理作業を全て委託する予定での予算だがそれはキャンセルされたので100万で着地している。

<質問> 予算承認はいつになるのか。

→ (委員長) 支出せざるをえない固定費などだけ進めさせてもらい、実際の予算承認は3月の第1回集会での承認とさせていただきたい。

<質問> 今年度の職員の残業と休日出勤を買取したということについてグループから疑問が出たが、その対応でよいのか? 来年度の予算を組む際に、職員が体調不良を起こすような労働状況を前提とするのはおかしいと思うので、そこの配慮をしていただけると良いと思う。

→ (委員長) 残業や休日出勤の買取ではなく公休日未消化分の補償として、公休日の買取。こちらについては職員が所属している労働組合とも相談し、公休日を取得できないことは望ましくないが、公休日未消化分の補償は禁止されているものではないということで、話し合いの下、未消化分の公休日の買取という結論にさせてもらった。

→ (職員) ミーティングの開催状況についての問い合わせの電話応対だけがボランティアにお手伝いしてもらっていることではない。職員からの指導やサポートが必要なことも多いため、来所されたメンバーが何かお手伝いしましょうかと声をかけてくれても、すぐにお手伝いをお願いできない部分がある。アルバイトや所長職への応募はないのが実情。

<意見> 予算をきちんと出してくれないと承認ができない。

→ (運営委員会書記) 以前もこのようなことがあり、予算承認がないまま仮執行をさせていただき、後追い承認をいただいた。

<意見> 2025年度着地見込み4分の1で、1月～3月の暫定予算を組むのはどうか。

<意見> 予算を変えるのではなく、仮執行で。ただし、職員給料等、しっかり調べて3月に出してほしい。

<意見> 運営委員に任せた方が良い。

<意見> 予算案は否決されたものと捉えている。3月に承認を取ればいいのでは。

→ 拍手承認

<意見> 月給が東京都の最低賃金を下回っているのはまずいのでは。予算を組むに当たって考慮してほしい。

3. 各役員の募集及び選挙

議決権者数：運営委員信任投票時 66、集会副議長信任投票時 65

役員名	候補者 (ニックネーム)	信任票数	白紙票数
運営委員	三浦G 今井 (まさみ)	64	2
運営委員	ひばりが丘G 小山 (こよみ)	64	2
運営委員	めぐみG 坂入 (ジュリ)	65	1

集会副議長	千代田G 小林（きゅうりえ）	64	1
-------	----------------	----	---

所信表明後、議場閉鎖が行われ、信任投票が実施された。開票の結果、4名全員が信任された。

4. 年末年始のオフィスの予定について (CO 職員)

年末は12/27(土)17:30まで。年始は1/5(月)12:00～開所となります。

5. CO 委員・CO 連絡係の登録について (CO 運営副委員長、CO 職員)

ご自身でオンライン登録をお願いいたします。または、届出用紙をCOにお送りください。

2025年度より、変更等の連絡がなければ自動更新になりますので、新たなお届けは必要ありません。

現在、東西両地域あわせて259Gのうち、東は93G、西は65Gに毎月COの情報を定期配信にてお届けしている。もし、お隣や同じ地区のグループでCO委員もCO連絡係も未登録のグループがあれば、ぜひ、お声がけをお願いします。

CO委員もCO連絡係もご登録がない場合はに、何かお尋ねすることができれば、その地区的地区委員に確認することになります。または、COのホームページのミーティング会場一覧表の中のそのグループの欄に所にピンクの文字でCOにご連絡をくださいとメッセージを載せます。どうぞCO委員・CO連絡係へのご登録をお願いします。

先日、家族の方からAAメンバーである弟と連絡が取れなくなって心配しているというお電話があり、そのグループのCO委員にそのお話を伝えることができたことがあった。

ミーティングの変更・中止などのご連絡の際も、問い合わせをさせていただく場合があるので、ご面倒ですが、その都度、連絡先の電話番号も必ず記載していただきたい。

新グループなどの場合、オンラインで登録する時にグループ名が選択肢に表示されない場合がある。または、COからの定期発送を中止してほしいというような場合も、名前や住所など直接入力をする欄に書いてもらえば大丈夫です。

<質問>来年度以降、CO委員またはCO連絡係の登録のないグループについてはミーティング一覧表への変更や中止を反映してもらえないのか？
→そういうことはありません。

6. その他議題

<COの毎日の業務について> (CO職員)

- ・まず、PC3台を起動し、メールの確認をする。
- ・CO公式アドレスは、書籍やメダルのご注文や、全般的な問い合わせのため
- ・もう一つのアドレスが、ホームページへの掲載依頼の原稿専用アドレス
別のアドレスに届いたものはそれぞれ専用のアドレスに転送する(情報集約のため)。
- ミーティングの変更・中止等の連絡は、原稿専用アドレスにだけ送っていただきたい。
- ・その後メールの種類や優先順位で振り分けをする。
- ・まず、今日明日のミーティングの変更・中止があれば、すぐにホームページに掲載する。
- ・矯正更生保護施設など外部の関係機関からの連絡は優先順位が高いので、先に対処することになる。
- ・通常であれば12時までにはホームページの更新作業は終了する。(今は年末年始の情報が多く、確認作業にも時間がかかるので午後になってしまう)

- ・原稿に問い合わせ先の電話番号の記載がないグループ等には、あらためて原稿をお送りいただくようメールで返信をする。(以前、あるグループの解散の連絡が来たのでホームページに掲載したところ、そのグループからそのような連絡はしていないと言われ、そのグループを辞めた仲間からの嘘の情報だったことがわかったことがある。現在は、確認の取れない情報は責任を持ってご案内できないので、問い合わせ先の電話番号も含め、必要な情報をメールやFAXなどの文字情報でのみお預かりしている)。
- ・ホームページへの掲載依頼原稿や、書籍やメダルのご注文も、優先順位をつけて対応しているので、必ずしも、メールやFAXを受け取った当日中に対応できることもある。
- ・
- ・現在、COのホームページ作業には『ホームページビルダー19 クラシック』を使用している。
(※ CO委員会において、2020年のものとご説明したのは誤りでした。申し訳ございません)
- ・皆さんから送っていただいたイベントのチラシや地図データは、そのままホームページに貼ることができず、ファイル名を半角英数字で変更してからの対応となる。また、同じものを日本語でファイル名をつけて保管用としている。ぜひ、パソコンやソフトウェアに詳しい方がいれば、力を貸してほしい。
- ・ボランティアをしたい仲間がすぐに対応できない状況こそが問題なのではと思う。現在のCOの多くの業務は非常に細かい工程になっているので、簡略化して、シンプルにできたらよいと思う。
- ・ぜひCOに来て、実際のCOを見ていただきたいと思う。「みんなのCO」という原点に戻していくべきだと思う。

<質問>来年から東の矯正の窓口はCOから地域に移ると聞いた。割り振りはどうなるのか?

→(CO副委員長、CO職員)その話は初めて聞いた。CO運営委員会やCOに正式に地域の窓口を通して依頼がなければ、今までと同じ対応で継続する。来年早々には東西両地域の窓口メンバーと打ち合わせをしたいと考えている。

<CO委員、CO運営委員、CO運営委員会書記役 任期満了の仲間の挨拶>

今年でCO委員、CO運営委員、CO運営委員会書記役の任期が満了する仲間の挨拶があった。

<要望>開所日や開所時間外の時の留守電メッセージにはその旨を入れ、かけ直してもダメな時が分かるようにしてほしい。

→(CO職員)COには電話とFAXの番号がある。電話は1つの番号だが2回線ある。開所時間中でも、一定時間がたつと留守電に切り替わる。メッセージは変更したいと思っているが、マニュアルがなくなってしまったので年明けにメーカーに問い合わせる予定。1回線と2回線のどちらがよいかというのは難しいが、今後検討していければよいと思う。

<質問>東でミーティングのアプリを作っているが、それをCOのウェブサイトに載せる載せないの決議はしないのか?

→(CO運営委員長)前回東のミーティングリスト(以下ML)委員から説明してもらって掲載の可否についての議題を出したが、西側には説明不十分との意見もあり、結局時間切れとなっていた。今回の集会で再度議論する予定だったが、西側の情報を今月の運営委員会で確認できた。ミーティングリストはCOのウェブサイトでは一つのコンテンツなのでそれを二つに分けることの困難さもある。現状東地域のウェブサイトではMLは試験段階なので、そちらが本格稼働したらCOにそのリンクをつなげればよいだけという意見もあるが、CO側でのメンテナンスがやりやすい状態にきちんと移行したいという気持ちがある。また一つのコンテンツに対して2つの方式があると使う側にとっては分かりにくくもある。結論としては西側のMLの更新に関する結論が出て、二つの地域の歩調があつてからCOとしては決定をしたいと考えている。今後の進捗の予定は未定で可能性段階。東の方では4月での切り替え開始というスケジュールとして公表されているが、そちらについてはCOの認識と異なっているので改訂してもらうよう依頼する予定。

＜質問＞CO 委員集会で議題を提出できるのは誰なのか？ CO 運営委員会と CO 委員だけで地域側は議題が出来ないはずではないか？

→ (CO 運営委員長) その認識で合っている。東地域からの議題提案という形式ではなく CO 運営委員会からの議題という形式になっている。それについて東の ML 小委員会に説明を前回の CO 委員集会で依頼したということ。ただし、CO 側での議論やコミュニケーションがうまくいっていなかったので、一旦話を止めて再検討としたということ。

＜質問＞ML についてはその業務を地域側に返したいというリクエストがあったはずである。東としては CO の業務削減のためにもそれに応えてアプリを提示したが、集会では合意を得られなかつた。この種の問題について東と西とで認識や歩調を合わせられる場は CO 集会だけだと思う。前回はそれがうまくいかなかつた。CO 運営委員会として西の地域委員会に行ってきちんと説明をしてほしい。

→(CO 運営委員長)

最終的に CO のホームページに載せるということについての橋渡し役が CO となるという認識には賛同する。前回の CO 委員集会後、東の ML 委員会とは話がまだできていない。西とも話してこの問題の議論を活発化できればという考えがある。

※CO 運営委員会による補足と訂正

以前の CO 委員集会において CO の業務負担軽減のため、地域や地区などにミーティングリストの保守と管理を行っていただき、そのリストを CO のホームページにリンクする方法を進めたいとの説明を行いました。質問者は上記経緯を簡潔に説明されたものですが、その場で CO 運営委員会が補足するべきでした。AA の問い合わせ先という CO の役割としてのミーティング会場の案内は引き続き CO が行います。

＜意見＞東西で足並みをそろえる必要はあるのか？逆三角形なので良いものが東からきたのであれば西を待たずに載せるので問題はないと考える。

＜意見＞西のほうの ML は変わらず CO が担当するのであれば CO の業務がかえって増えるのではという懸念がある。東西のこととは別で、そういう部分の整理をきちんと CO 側でやったうえでの議論は必要。CO 委員集会の場ではそれはできないので CO 運営委員会できちんと整理して議題として出してほしい。見切り発車だとがばらばらになってしまうのではないか？

＜CO 職員意見＞

一週間前の CO 運営委員会で、これまで東の ML のことについて、CO 運営委員会で話し合いをしてこなかつたことがわかつたので、ひとまず棚上げにして継続議論にしようということになった。それをきちんと東の ML 委員会に謝ると決定したはずなのに、なぜその部分をちゃんと説明せず、今この CO 委員集会でも西の事情がどうこうという話をするのかわからない。

前回も今回も CO 職員と CO 運営委員会の関係が険悪なように思えるかもしれないが、そんなことはないので安心してほしい。CO 運営委員には感謝している。CO 職員の手が回らない時に当日ヘルプを依頼することもあり、何度も助けてくれている。みんなで CO を築き上げていければよいと思う。

7. ワークショップ（時間があれば）

実施せず

閉会

本日の献金額：¥22,860 円

※当日 20,660 円と発表しましたが献金袋分のみの金額でした。献金箱 2,200 円分を追加して訂正します。